



# 景百延幌

撮影者/山下 智昭



エゾカンゾウと利尻富士



ハクサンチドリ (パンケ沼にて)



浜里海岸



## まちのうごき

(平成16年5月末日現在)

男	1,432	(±0)
女	1,394	(-1)
計	2,826	(-1)
世帯数	1,281	(+5)

※(-)内は前月比

# わが家のエンジェル



**土屋 優まゆみくん**  
 (平成16年10月8日生・字幌延)  
 お父さん 淳 さん  
 お母さん 智美 さん

くりくりとした目が印象的な優くん。お兄ちゃんが呼びかけると、とても嬉しそうな笑顔になりました。



**竹内 優ゆづき月ちゃん**  
 (平成16年10月30日生・三条南二)  
 お父さん 竜史 さん  
 お母さん 亜希 さん

なかなか笑顔を見せてくれなかった優月ちゃん。興味を持ったのが、撮影後も視線はカメラに釘付けでした。



**岸 要かなと仁くん**  
 (平成16年10月31日生・栄町)  
 お父さん 望 さん  
 お母さん さおり さん

とても落ち着いた感じの要くん。撮影の時は寝起きだったようですが、頑張って笑顔を向けてくれました。

平成16年7月 発行/天塩郡幌延町  
 企画編集/振興課(企画広報係) 011-111-1111 (5224) 印刷/坂野印刷株式会社  
 幌延町ホームページアドレス/ <http://www.town.horonobe.hokkaido.jp>  
 メールアドレス/webmaster@town.horonobe.hokkaido.jp

7月になりました。今月は表紙にもなっている運動会の風景についてのお話です。

今さらながらに気づいたことがあります。最近ではビデオカメラが多くなりました。昔はスチールカメラばかりでしたが、今では一般家庭でもビデオカメラが主流になっているようですね。

確かに子ども達の成長を映像で残しておくというのはいいものです。当時の声や会話まで楽しめることもあって、後で観返したときの感慨もひとしおでしょう。

ただ、写真は写真でいいところがあります。映像を断片的に切りとった絵ですので、その後というものは人の記憶の中にしかありません。それを一つ一つ思い出していくのは結構楽しいものです。そんな思い出のひとつは結構楽しいものです。そんな思い出のひとつは結構楽しいものです。そんな思い出のひとつは結構楽しいものです。

さて最後にこういった場所でビデオカメラを構えている皆さんへ一言。できるだけ皆さんの邪魔にならないようにと思ってはいますが、どうしても私自身が映りこんでしまうことがあるでしょう。チョロチョロと邪魔くさいかもしれませんが、風景の一部でも考えていただければ幸いです。できれば、後で観返したとき「そういえばこんな男がいたな」とでも思っていたけると嬉しいのですが…無理でしょうか。

## ほろのペの裏窓

広報誌へのご意見、ご要望をお寄せください

振興課企画広報係  
 ☎5-1111  
 [内線223・224]